

茨城水戸方面の庭園見学のご案内

主催 (社)日本庭園協会鑑賞会

謹啓

不順の夏も過ぎ、ようやく秋めいた日の続く今日このごろ、皆様にはお健やかに
お過ごしでございましょうか。お伺い申し上げます。

さて恒例の秋の見学会でございますが、今回は茨城県支部のお力添えで水戸市、日
立太田市の水戸徳川家ゆかりの庭園を訪れるべく、下記のように企画いたしました。
なにとぞお誘い合わせの上ご参加下さいますようお願いいたしております。

敬具

記

- 1 日 時 平成 19 年 11 月 7 日 (水)
- 2 集合場所 JR 水戸駅 改札口付近
(庭園協会の旗を持った案内人がおります)
- 3 集合時間 午前 9 時 45 分 (時間厳守のこと)
- 4 参加費 会員 12,000 円 会員外 15,000 円
(貸切バス、昼食、入館料、保険などを含みます)
- 5 定 員 40 名 定員になり次第、締め切ります。
- 6 締 切 日 10 月 25 日 (木)
- 7 申込送金 下記に電話連絡ののち、同封の払込用紙連絡欄に氏名、住所、
電話番号、性別、年齢をご記入の上、10 月 25 日 (木) までに
ご送金下さい。
払込用紙控をもって領収書とさせていただきます。
送金後の取消料は、15 日前までは 10%、8 日前までは 50%、
7 日以降は 100%
- 8 問 合 せ 社団法人 日本庭園協会
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-6-3 福田ビル 301 号
Tel 03-3204-0595 (FAX 兼用)

日 程	見 学 内 容
11月7日	
9:45	集合 JR水戸駅 時間厳守
10:10	南口バスロータリーにてバス乗車・出発
10:30	偕楽園 水戸市見川 1-1251 Tel 029-244-5454
	金沢の兼六園、岡山の後楽園とともに「日本三公園」の一つとも呼ばれる偕楽園は、天保13年(1842)に水戸藩9代藩主徳川斉昭によって造園された。斉昭は、千波湖に臨む七面山を切り開き、領内の民と偕(とも)に楽しむ場にしたいと願いから庭の名も「偕楽園」としている。約13haの園内にある好文亭3階の楽寿楼からの庭園と、千波湖の眺めは格別の趣きである。
11:30	
11:40	徳川博物館(昼食) 水戸市見川 1-1215-1 Tel 029-241-2721
	徳川博物館は、水戸徳川家13代当主・徳川圀順が伝来の大名道具や古文書類を寄贈して設立した財団法人水府明徳会の博物館として、昭和52年に開館した。徳川家康の遺品を中心に、家康の子である初代頼房、2代光圀以下歴代藩主や、その家族の遺愛の什宝約3万点と、敷地内の彰考館文庫収蔵『大日本史』草稿本、その編纂のために全国から集められた古文書類約3万点も収蔵されている。
13:10	
13:30	弘道館 水戸市中三の丸 1-6-29 Tel 029-231-4725
	徳川斉昭が天保12年(1841)8月に水戸藩の藩校として創設した弘道館は、幅広い学問分野をとり入れた、いわば総合大学というべきもので、当時の藩校としては国内最大規模を誇った。現在も一部分が保存され、旧弘道館として国の特別史跡になっている。そのほか正庁・至善堂・正門の3ヶ所は重要文化財に指定されている。
14:00	
15:00	西山荘 日立太田市新宿町 590 Tel 0294-72-1538
	元禄3年(1690)藩主の光圀が家督を綱條に譲って、移り住んだ隠居所である。その後、西山荘は、文化14年(1817)の野火により焼失したが、2年後の文政2年、8代藩主齊脩により、規模を縮小して再建されて現在に至っている。質素なたたずまいの建物と庭が人々をあたたかく迎えてくれるのが嬉しい。
16:00	
17:00	JR水戸駅 解散

天候等により、日程、時間は変更になることがあります。

(参 考)

上野 発	8:00	水戸 着	9:19	スーパーひたち7号
上野 発	8:30	水戸 着	9:49	フレッシュひたち9号
水戸 発	17:27	上野 着	18:35	スーパーひたち50号
水戸 発	17:52	上野 着	19:08	フレッシュひたち52号